



北海道高等学校専攻科

入学のしおり

平成29年度入学説明会

目 次

<u>情報デザイン科の紹介</u>	<u>2</u>
<u>入学者募集について</u>	<u>8</u>
<u>適性検査に必要なデザイン用具について</u>	<u>10</u>
<u>所要経費について</u>	<u>11</u>
<u>奨学金について</u>	<u>14</u>
<u>進路先一覧</u>	<u>15</u>

情報デザイン科の紹介

「デザインに関する知識と技術を修得させるとともに、コンピュータを活用した造形活動等を通して、自主的で創造的な態度を身につけさせ、職業自立を図る能力、態度を育てる」という学科の目標を実現するために、本科での基礎的な教育の上に、より専門的な知識と技術を学習し、できるだけ広範囲の教材で作品を制作させ、専門技術者としての資質を高めます。また、学習成果を高聳祭・修了展など校内外で発表したり、校外学習などにより研修や地域との交流を深めていきます。

レタリング検定、ワープロ検定、情報処理検定、色彩検定、マルチメディアクリエイター能力認定試験など、デザインに関する資格を幅広く取得できるようにカリキュラムが組まれており、個々の学生能力・適性に合った進路選択ができるように配慮しております。

1 教 育 課 程

教科・科目			単位数			
			全	1 年	2 年	
一般教科	現代文		4	2	2	
	数 学		4	2	2	
	体 育		4	2	2	
	(小 計)		(12)	(6)	(6)	
専門教科	デッサン		4	2	2	
	デザイン概論		1	1	－	
	視覚表現		3	1	2	
	造形デザイン		6	3	3	
	インテリアエレメント		7	4	3	
	文書デザイン		2	2	－	
	編集デザイン		2	－	2	
	グラフィックデザイン		5	2	3	
	情報技術Ⅰ		2	2	－	
	情報技術Ⅱ		2	－	2	
	画像処理Ⅰ		2	2	－	
	D T P Ⅰ		2	2	－	
	デザイン製図		2	2	－	
	色彩構成		2	2	－	
	選択Ⅰ	D T P Ⅱ	3	－	3	3
		クラフトデザイン			3	
	選択Ⅱ	絵画表現	2	－	2	2
		C A D			2	
		画像処理Ⅱ			2	
	課題研究		3	－	3	
	(小 計)		(50)	(25)	(25)	
H R			2	1	1	
合 計			64	32	32	

2 教科のねらいと学習内容

● 一般教科

社会生活に必要な基礎学力や一般教養を身につけると共に、健康で安全な生活を送るための基礎を養う。

● 専門教科

○ デッサン

造形表現の基礎となる観察力や把握力を深め、形体や空間などの的確な表現力を高める。

【指導内容】

- a 素描
- b スケッチ
- c ドローイング

○ デザイン概論

デザインの諸領域と概要について学び、デザインに関する基礎的な知識を身に付ける。

【指導内容】

- a デザインの意味
- b デザインの領域
- c デザインの歴史

○ 視覚表現

視覚表現の演習や鑑賞を通して、視覚表現への理解を深めるとともに、視覚表現の発想力と構想力を養う。

【指導内容】

- a 鑑賞
- b 演習

○ 造形デザイン

さまざまな素材・材料の特性を生かしたオブジェやディスプレイ等の計画・制作・設置・展示・鑑賞をとおり、設置・展示する空間と作品とのつながりや、設置・展示する空間を含めた表現について総合的に学習し、実践的なデザインの能力を育てる。

【指導内容】

- a ディスプレイ
- b オブジェ
- c インスタレーション
- d 修了展・校外展の展示作業

○ インテリアエレメント

企画・設計及び製作の一連の工程の実習を通して、製作技術に関する基礎的な能力と態度を育てる。

【指導内容】

- a 家具
- b 照明器具

○ 文書デザイン

コンピュータを利用した文書作成に関する知識と技術を習得させ、テキスト入力によるコミュニケーションの能力を高める。

【指導内容】

- a 日本語ワードプロセッサの操作技術
- b タッチタイピング技能の習得
- c 文書のレイアウト

○ 編集デザイン

情報を適切に処理し、効果的に発信する能力と態度を育てる。

【指導内容】

- a 各種ソフトウェアの連携
- b 文書のレイアウト
- c 文書の編集
- d 簡易 DTP

○ グラフィックデザイン

作品の制作や演習を通して、印刷物を媒体としたデザインにおける基礎的な知識と技術を習得させ、これを印刷に応用する能力を高める。

【指導内容】

- a レタリング技術
- b ペイント系・ドロー系ソフトを使用したチラシ、ポスター、カードの製作

○ 情報技術Ⅰ・Ⅱ

情報処理機器及び情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報技術に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようという態度を育てる。

【指導内容】

- a 情報通信システム
- b 表計算
- c データベース
- d プログラミング
- e ホームページ制作

○ 画像処理Ⅰ

コンピュータを利用した画像技術に関する知識と技術を習得させ、コンピュータを利用した画像表現の能力を育てるとともに、印刷や各種メディアに応用する能力を育てる。

【指導内容】

- a スキャニング
- b 画像処理

○ DTPⅠ

コンピュータを利用した出版・プリプレスに関する基礎的な知識と技術を習得させる。

【指導内容】

- a 印刷についての基礎
- b レイアウトソフトを使った編集
- c 出力に適したデータの作成方法

○ デザイン製図

製図についての基礎的な知識とCADの基本技術を習得させる。

【指導内容】

- a 基礎図形
- b 三角図法
- c CADによる建築基本図の演習

○ 色彩構成

色の基本的な仕組みと配色方法を習得させるとともに、色と形で表現する演習や制作をととして、色と形によるコミュニケーションの基礎的な能力と態度を育てる。

【指導内容】

- a 色の性質と体系
- b 平面による構成
- c 立体による構成
- d コンピュータによるカラーコーディネート

○ 選択1

下記2科目より1科目を選択

・DTPⅡ

コンピュータを利用した出版・プリプレスに関する基礎的な知識と技術を習得させる。

【指導内容】

- a 編集と組版
- b 版面の研究
- c ページ物（書籍）のデータ作成 等

・クラフトデザイン

美的造形性や生産性を主とする立体造形のデザインについての理解を深め、計画力・作図・読図の能力や制作の能力を育てる。

【指導内容】

- a インテリアアクセサリー
- b 装身具の製作 等

○ 選択2

下記3科目より1科目を選択

・絵画表現

様々な表現形式による絵画表現をととして、表現と鑑賞の能力を高める。

【指導内容】

- a 油彩
- b 水彩
- c エアブラシを使ったイラスト制作 等

・CAD

コンピュータによる自動作図の実習をととして、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。

【指導内容】

- a 建築・製図 等

・画像処理Ⅱ

コンピュータを利用した画像技術に関する知識と技術を習得させ、コンピュータを利用した画像表現の能力を育てるとともに、印刷や各種メディアに応用する能力を育てる。

【指導内容】

- a 写真の知識
- b カラーマッチング
- c 画像の加工 等

○ 課題研究

専門科目に関する課題を自ら設定し、主体的に取り組むことにより、専門的な知識や技術を深め、創造的な能力と態度を育てる。

【指導内容】

- a 生徒の希望により本学科各科目の発展的内容から選択し、計画をたてて自主的に学習する。
- b 修了作品展へ向け、自ら主題を設定し修了作品を制作する。

選択科目について

希望する進路や適性等に合わせて、2年次にはより専門性の高い内容が深められるよう、「選択科目1」「選択科目2」が設定されています。

選択科目で履修する科目の選択にあたっては、生徒が保護者及び各担当教科担任と十分に相談し、助言を得ながら決定することができるよう、右の日程で進めていきます。

10月中旬……………	第1次希望調査（対象：生徒 選択科目の第1次希望調査を提出）
11月4日(金)……………	保護者懇談会
12月中旬……………	第2次調査（必要に応じて 対象：生徒）
2月中旬……………	教育相談週間（必要に応じて 対象：生徒、保護者）
2月下旬……………	選択科目の決定

3 各種検定試験について

情報デザイン科では、各種検定試験の受験を積極的に支援しております。

〈ねらい〉

- ・検定試験受験を通して、目標を持って学習する姿勢を養う。
- ・受験勉強をすることにより集中力、持続力を養うとともに技術の向上を図る。
- ・資格を取得することによって、学生の進路開拓や就職などの一助とする。

〈本学科で受験を支援している検定〉

クリエイター能力認定試験（Illustrator 検定、Photoshop 検定）

Web クリエイター能力認定試験

レタリング検定

美術検定

色彩検定

色彩士検定

キータッチ 2000 テスト

Word 文書処理技能認定試験

Excel 表計算処理技能認定試験

日商 PC 検定（文書作成・データ活用）

実践日本語コミュニケーション検定(PJC)

ビジネス著作権検定（ベーシック・初級・上級）

C 言語プログラミング能力認定試験

Java プログラミング能力認定試験

〈受験料について〉

受験料は実習費より支出します。

4 学科の特色ある活動（28 年度）

- | | |
|----------------------------|--|
| (1) 校外学習 | 各科目の学習内容に沿って実施
【主な内容】
・企業見学
・美術館、美術展の作品鑑賞
・専門学校等 見学・交流
・その他 |
| (2) 保護者懇談会 | 4 月 30 日（土）・11 月 4 日（金） |
| (3) 教育相談週間
（対象：本人及び保護者） | 1 年次：2 月中旬（必要に応じて）
2 年次：6 月下旬（必要に応じて） |
| (4) 就業体験 | 5 日間（1 年次 10 月下旬） |
| (5) 高聳祭 | 7 月 23 日（土）・24 日（日）
（学習の一環としてディスプレイ制作・作品展示） |
| (6) 修了作品展 | 2 月 17 日（金）～ 22 日（水） |

※ 学科便り 毎月発行予定

5 年間予定（平成 28 年度）

前期	4月	入学式 オリエンテーション 学生会総会・歓迎会 身体測定 各種検診 授業参観日
	5月	(連続休業日) 健康診断 校外学習（専門学校見学・印刷会社見学）
	6月	[前期中間考査] レタリング検定 就職相談会 色彩検定 教育相談週間
	7月	クリエイター能力認定試験 (Photoshop,Illustrator) 高聳祭(学校祭) 終業式 夏季休業
	8月	夏季休業 始業式
	9月	Web クリエイター能力認定試験 [前期期末考査] 校外学習（美術館・美術展の作品鑑賞） キータッチ 2000 テスト 色彩士検定
後期	10月	Word 文書処理技能認定試験 Excel 表計算処理技能検定試験 学生会総会 就業体験
	11月	保護者懇談会 ビジネス著作権検定 美術検定
	12月	[後期中間考査] 終業式 冬季休業
	1月	冬季休業 始業式 クリエイター能力認定試験（Photoshop,Illustrator） Web クリエイター能力認定試験 色彩士検定
	2月	[修了学年：学年末考査] Word 文書処理技能認定試験 Excel 表計算処理技能検定試験 C 言語プログラミング能力認定試験 Java プログラミング能力認定試験 教育相談週間 学生会総会 修了作品展
	3月	修了式(卒業式) [学年末考査] 終業式

入学者募集について（参考資料）

正式な日程等については 12 月上旬に北海道教育委員会より告示されます。

1 募集人員及び修業年限

学 科	募集人員	修業年限
情報デザイン科	8 名	2 年

2 出願資格

北海道高等聾学校（専攻科）に出願できるのは、次に該当する者で、かつ、聴覚障害者であること。

ア 特別支援学校（平成 19 年 3 月以前に設置されていた盲学校、聾学校及び養護学校を含む）の高等部又は高等学校を卒業した者（平成 29 年 3 月末日までに卒業見込みの者を含む）

イ 中等教育学校を卒業した者（平成 29 年 3 月末日までに卒業見込みの者を含む）

ウ 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者

エ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

オ 北海道高等聾学校長が、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

3 出願期間

平成 29 年 1 月上旬から中旬までの期間。

4 出願手続

出願者は、次の書類を、現に在学している、又は卒業した特別支援学校（平成19年 3 月以前に設置されていた盲学校、聾学校及び養護学校を含む）又は高等学校等の校長を経由して北海道高等聾学校長に提出すること。

ア 入学願書 （所定の用紙）

イ 身上書 （所定の用紙）

ウ 健康診断書 （所定の用紙）

エ 写真 （縦 7×横 5cm）※平成 28 年 10 月 1 日以降に上半身を正面から撮影のもの

オ 受検票 （写真台紙共、所定の用紙）

カ 個人調査書 （在学学校等の校長が作成）

キ 卒業(見込)証明書

5 出願先及び受検会場

〒047-0261 小樽市銭函 1 丁目 5 番 1 号

北海道高等聾学校 （職員室）Tel 0134-62-2708 Fax 0134-62-2625

[専攻科] （事務室）Tel 0134-62-2624 Fax 0134-62-2663

6 選考検査及び合格発表

合格者の発表は、下記の場所に掲示するとともに、本人に通知する。

選考検査の期日	合格発表の期日	合格発表の場所と時間
平成 29 年 1 月下旬	平成 29 年 2 月中旬	北海道高等聾学校 午前 9 時

7 選考方法

入学者の選考に当たっては、次の選考検査の結果及び個人調査書を総合的に評価し、選考する。

- (1) 学力検査 …… 現代文及び一般教養（検査時間：50 分）
- (2) 適性検査 …… ①デッサン（検査時間：60 分） ②平面構成（検査時間：60 分）
- (3) 障害状況調査… 身上書、健康診断書による
- (4) 面 接 …… 出願者及び保護者

8 選考検査に持参するもの

- (1) 受検票
 - (2) 筆記用具
 - (3) 適性検査に必要な用具
 - ・ 鉛筆デッサン用具：鉛筆 HB～2B、鉛筆削り、消しゴム、練りゴム 等
 - ・ 平面構成用具：ポスターカラー、溶き皿、筆洗、定規、三角定規、スポイト 等
- ※ 本校で用意するもの：用紙・色紙・ハサミ・のり・画板

9 第 2 次募集

合格者の数が募集人員に達しないときは、第 2 次募集を行う。

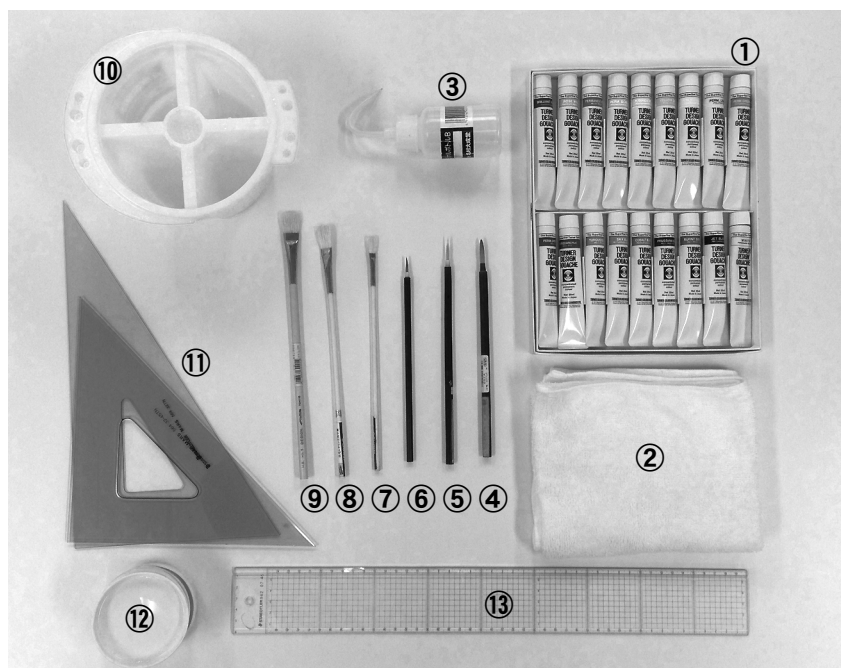
10 その他

入学者のうち、通学が困難な者は、寄宿舍に入舎する事ができる。

適性検査に必要なデザイン用具について

適性検査では下記のような用具が必要です。同等のものであれば全く同じものでなくても結構です。ご自分のものを検査会場にご持参ください。

平面構成



- ①ポスターカラー（デザインガッシュ） ②雑巾
③スポイト（水差しボトル） ④彩色筆 ⑤⑥面相筆
⑦～⑨平筆 ⑩筆洗 ⑪三角定規 ⑫とき皿 ⑬直定規

デッサン



- ⑭デッサン用ネリゴム
⑮鉛筆はHB～2Bを使用
⑯鉛筆削り（ナイフ）

参考価格（デザイン用具セット）

品 名	単 価
① ポスターカラー（ターナーデザインガッシュ 25ml・18色セット）	5,105
③ スポイト（アートカラースポイトオリジナルボトルB）	345
④ 彩色筆（ホルベインリセーブルゴシック No.6）	708
⑤ 面相筆（精雲堂ナイロン毛面相筆大）	388
⑥ 面相筆（ホルベイン図案筆 面相 NO.3）	432
⑦ 平筆（ナムラデザイン筆1号 53-001）	518
⑧ 平筆（ナムラデザイン筆3号 53-003）	777
⑨ 平筆（ナムラデザイン筆5号 53-005）	1,123
⑩ 筆洗（バケツ型筆洗四つ仕切り）	259
⑪ 三角定規（ドラパス 13-602）	1,512
⑫ とき皿（瀬戸理科プラスチックとき皿5枚組）	310
⑬ 溝付き定規（ステッドラーカッタースケール 962-07-45）	1,900
⑭ ホルベイン ネリゴム No.5	103
合 計	13,480

※ フルセットご購入の場合の価格です。価格は改定される場合があります。

※ 雑巾、鉛筆、鉛筆削りは上記セットには含まれていません。別途ご用意ください。

所要経費について

※ この資料に掲載されている金額は、前年度の実績に基づき算出されたものです。正式な金額は合格通知発送時に添付される文書で改めてお知らせします。

○専攻科情報デザイン科にお支払いいただく経費には、以下の2種類があります。

- 1 入学式の日にお支払いいただく経費
- 2 入学式以降にお支払いいただく経費

1 入学式の日にお支払いいただく経費について

項目		金額	合計金額	支払先	備考
年度始め所要経費	日本スポーツ振興センター掛金	1,650 円	44,540 円	本校事務	現金でお支払いください。
	インターンシップ・ボランティア等体験活動賠償責任保険 保険料	250 円			
	学生会費（高聳祭負担金）	2,000 円			
	PTA 会費（400 円×12 ヶ月分）	4,800 円			
	教育活動費 （1300 円×12 ヶ月分 進路指導・卒後支援等）	15,600 円			
	各種検査料	240 円			
	実習費	20,000 円			
教科書	教科書代 （使用する教科書の一覧につきましては、合格発表後に送付される文書にてお知らせします）	22,658 円	22,658 円	教科書販売業者	本校多目的ホールにて販売。 現金でお支払いください。※注 就学奨励費支給対象です。支給を希望される場合は、購入後に業者から渡される領収書を申請書に添付し、事務に提出してください。申請書は多目的ホールに準備してあります。
（入学時のみ） デザイン教具	ファンカラー 水溶性色鉛筆 18 色	2,954 円	7,178 円	デザイン教具販売業者	本校多目的ホールにて販売。 現金でお支払いください。※注
	日本色研新配色カード 199a	673 円			
	セクションクロッキー（マルマン #227）	691 円			
	三菱ハイユニ鉛筆（4B～2H）8 本	960 円			
	ホルベインラブリーBOX 大 No.86	1,900 円			
合 計			74,376 円		

※注 教科書とデザイン教具については、同じものをすでに所有している等の理由で購入しないものがある場合は事前に担当までお知らせください。

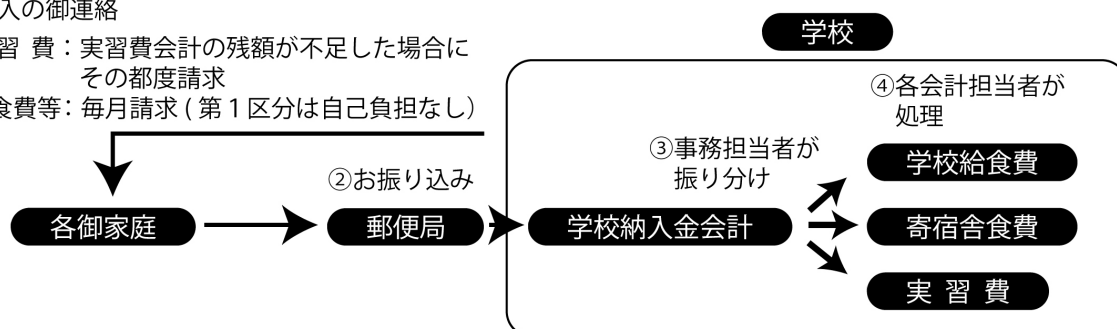
2 入学式以降にお支払いいただく経費について

(1) 経費の処理方法について

- ・ 時期になりましたら（実習費は必要なときになりましたら）、請求させていただきます。
- ・ 請求額を郵便局でお振り込みください
- ・ 振り込みによりお支払いいただいた経費は、いったん「学校納入金会計」に入ります。
- ・ その後、学校の事務担当者が、各会計に振り分けます。
- ・ 各会計振り分け後は、会計担当者が購入等の処理を行います。

①納入の御連絡

- ・ 実 習 費：実習費会計の残額が不足した場合にその都度請求
- ・ 給食費等：毎月請求（第1区分は自己負担なし）



(2) 就学奨励費支弁区分によるお支払いの金額の違いと自己負担の有無について

項目	第1区分	第2区分	第3区分	支払い方法
実習費 （授業で使用する教材や材料、検定受験料、校外学習交通費等）	・ 金額は、個人毎に異なります（校外学習や検定試験受験の有無、選択科目等によります） ※これまででは1年間で50,000円～20,000円程度の場合が多かったです。 ・ 金額については、年度始め所要経費で20,000円を納入いただき、それ以降は、足りなくなった場合にその都度金額をお知らせいたします。			・ お支払いのお知らせをした時にのみ、学校納入金会計に振り込みいただきます。
学校給食費	（1食310円） 自己負担無し	（1食310円） 半額自己負担 （1ヶ月3,000円程度）	（1食310円） 全額自己負担 （1ヶ月6,000円程度）	
寄宿舎食費 ※寄宿舎に入られる場合のみ	朝食：1食230円 昼食：1食310円 ※学校給食がない日の寄宿舎生の昼食 夕食：1食370円 自己負担無し ※ただし、年間の支給限度額（135,870円）を超えた場合は、それ以降全額負担	朝食：1食230円 昼食：1食310円 ※学校給食がない日の寄宿舎生の昼食 夕食：1食370円 半額自己負担 ※ただし、年間の支給限度額（67,935円）を超えた場合は、それ以降全額負担	朝食：1食230円 昼食：1食310円 ※学校給食がない日の寄宿舎生の昼食 夕食：1食370円 全額自己負担	

※就学奨励費の限度額については改正される場合があります。

3 就学奨励費支給対象経費

支弁 区分	教科書	学校給食費	寄宿舍食費	通学費	帰省費	職場実習 交通費	職場実習 宿泊費	日用品等 購入費
第1 区分	領収書を 添え請求 全額支給	全額支給	実費 年間限度額： 135,870 円	全額支給	年間 39 往復 まで 全額支給	実費	実費 年間限度額： 7,380 円	領収書を 添え請求 年間限度額： 138,980 円
第2 区分	領収書を 添え請求 全額支給	半額支給	実費の半額 年間限度額： 67,935 円	半額支給	年間 39 往復 まで 半額支給	実費の 半額	実費の半額 年間限度額： 3,690 円	領収書を添え請求 半額支給 年間限度額： 69,490 円
第3 区分	領収書を 添え請求 全額支給	無し	無し	無し	無し	無し	無し	無し
備考			寄宿舍生	通学生 のみ	寄宿舍生	交通費 のみ		寄宿舍生

※通学費・帰省費は、最も経済的な通常の経路及び方法により計算した額を支給します。

※寄宿舍食費の年間限度額を超えた方は、保護者負担となります。

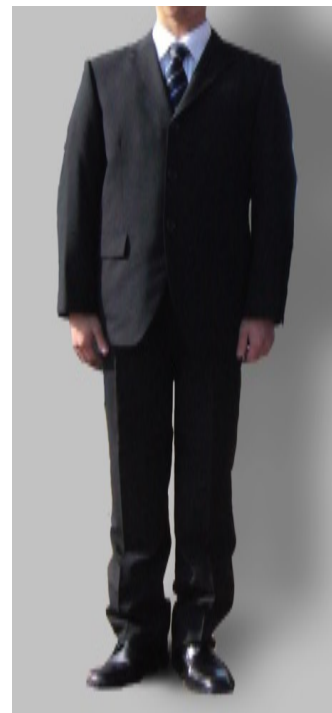
※就学奨励費の限度額については改正される場合があります。（金額は平成27年度）

4 制服について

専攻科では制服を定めていません。ただし、儀式的行事に参加するときや、対外的に必要なときにはスーツを着用することとしています。また、普段の学習時においてもスーツ着用を推奨しています。

スーツについては、色は濃紺、または黒の無地、白のワイシャツ（ブラウス）男子についてはネクタイを着用とします。また、履物もスーツに相応しいものとします。

入学式までにご準備をお願いします。



参考例→

奨学金について

人物・学業などが優れているにもかかわらず、学費の支払いが困難な学生に対して、次のような奨学金制度があります。

奨学金は、各団体によって募集人員・推薦基準・受給額・返済方法などが異なります。

受給者は、志願者の中から、校内審査、各団体の審査を経て決定されます。

1 奨学金の種類

(1) 北海道高等学校奨学会

貸与月額 ① ￥10,000

② ￥15,000

③ ￥20,000

④ ￥25,000

} 希望する月額を選ぶ

卒業後返済 あり（無利子）12年以内

(2) 道新コスモス奨学金

給与月額（1年間） 5,000円

返 済 なし

2 志願の手順

- (1) 合格発表の後、奨学金申込書を学校に提出
- (2) 校内審査（本人の成績、家庭の状況などを考慮）
- (3) 推薦決定（願書その他、書類を本人に送付）
- (4) 学校へ願書などの書類を提出
- (5) 各団体で審査し、採用を決定
- (6) 奨学金の受給（数ヶ月後、4月にさかのぼって支給）

進路先一覧

年度	進 路 先	地 域
1 2	社会福祉法人北海道リハビリー リハビリーエイト	北広島市
1 2	国立障害者リハビリテーションセンター	埼玉県
1 2	北海道浅井学園大学	江別市
1 2	ホンダプリモ千歳	千歳市
1 2	花和アートホビー	札幌市
1 2	タカ企画	札幌市
1 2	株式会社美巧製版（2名）	札幌市
1 3	社会福祉法人札幌福祉印刷	札幌市
1 3	北海道浅井学園大学	江別市
1 3	富士屋食堂 帯広運転免許試験場店	帯広市
1 3	株式会社からびな	札幌市
1 4	エレコム株式会社	札幌市
1 4	株式会社からびな	札幌市
1 4	社会福祉法人 北海道リハビリー リハビリーエイト	北広島市
1 5	有限会社ドットアップ（2名）	札幌市
1 5	知的障害者通所授産施設 あすなろ学園	江差町
1 5	社会福祉法人 札幌福祉印刷	札幌市
1 5	社会福祉法人 北海道リハビリー クリーナース	北広島市
1 5	ホクレン	札幌市
1 5	北海道浅井学園大学	江別市
1 6	スズキ	静岡県
1 6	住彩	岐阜県
1 6	プラザ	札幌市
1 6	北海道浅井学園大学	江別市
1 6	社会福祉法人クピドフェア	岩見沢市
1 7	有限会社 石田製本	札幌市
1 7	小樽観光企画	小樽市
1 8	ミックス株式会社（2名）	札幌市
1 8	ミックス株式会社	函館市
1 8	アイワード株式会社	札幌市
1 8	アベイル	函館市
1 8	社会福祉法人北海道リハビリー リハビリーエイト	北広島市
1 9	国立障害者リハビリテーションセンター	埼玉県
1 9	ほほえみ共同作業所	札幌市
1 9	株式会社北電アソシエ	札幌市
1 9	総合商研株式会社	札幌市

19	北洋銀行	札幌市
20	三菱商事太陽株式会社	岩見沢市
20	国立障害者リハビリテーションセンター（2名）	埼玉県
20	株式会社新宮商行	小樽市
20	株式会社アイワード	札幌市
20	資生堂販売株式会社	札幌市
20	社会福祉法人クピドフェア	岩見沢市
21	総合商研株式会社	札幌市
21	指定障害者支援施設わかふじ寮（2名）	新得町
21	社会福祉法人自立センター ジョブトレーニングセンターあらんじえ	釧路市
21	株式会社ルネサス北日本セミコンダクタ	七飯町
21	社会福祉法人クピドフェア（2名）	岩見沢市
22	国立障害者リハビリテーションセンター（2名）	埼玉県
22	指定障害者支援施設わかふじ寮	新得町
22	北翔大学	江別市
22	株式会社デンソー	愛知県
22	トヨタ車体株式会社	愛知県
23	北海道情報大学	江別市
23	株式会社新宮商行	小樽市
23	上原ネームプレート工業株式会社	旭川市
23	日本 ATM ヒューマン・ソリューション株式会社	江別市
23	聴覚障害者支援センターほほえみ	札幌市
23	社会福祉法人セルプさっぽろ	札幌市
23	社会福祉法人クピド・フェア	岩見沢市
24	株式会社龍文堂	札幌市
24	北洋銀行	札幌市
24	社会福祉法人羊蹄セルプ	倶知安町
25	東京障害者職業能力開発校	東京都
25	株式会社健誠社	旭川市
25	株式会社イノベイト	札幌市
25	指定障害者支援施設わかふじ寮	新得町
26	株式会社光ハイツ・ヴェラス	札幌市
26	北海道障害者職業センター	札幌市
27	北海道宏栄社	小樽市
27	就労サポートセンター紙風船	苫小牧市
27	指定障害者支援施設わかふじ寮	新得町